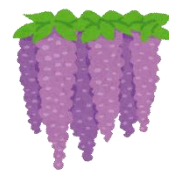


21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和7年4月25日

避難訓練、消火訓練をしました。

4月22日（火）、今年度初めての避難訓練を行いました。

訓練では、非常ベルと放送をよく聞いて、どこから出火したか、どちらの階段を通して運動場へ逃げるかを判断しなくてはなりません。また、煙を吸わないように、ハンカチで口を押えることも大切です。1、2年生は、2階からの避難は初めてでしたが、上手にできていました。



避難訓練で大切なのは「お・は・し・も」です。どの児童も、その意味をしっかり覚えている様子でした。今回の避難訓練は、慌てることなく落ち着いてできました。今後、地震発生時の訓練や予告なしの訓練も実施していく予定です。

おさない



はしらない



もどらない

しゃべらない



この日は、消防署から消防隊員、救急隊員に来ていただき、水（みず）消火器を使った消火訓練を行いました。

子どもが消火器を使うような場面はないと思いますが、有事に備えて貴重な体験をさせていただきました。小学生には消火器は重くて、片手で持つのは大変そうでした。持てないときは、地面に置いてレバーを握るとよいと教わりました。

実際に火災を発見したら、「火事だー」と大きな声で叫んで大人に知らせ、安全な場所に避難するように教えてもらいました。

